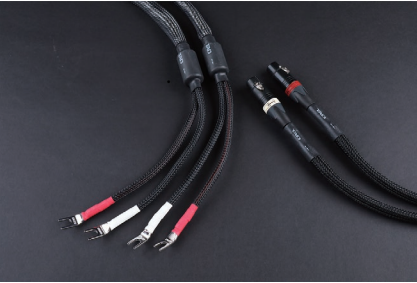


AUDIO CABLES



- 一般的な無酸素銅線に比べ、導電率が高いディップフォーミング製法の無酸素銅線を採用
- マグネシウム合金箔を巻いたシールド構造による、高いノイズ遮断効果と制震効果
- スピーカーケーブルの被覆には、PET*¹ モノフィラメント糸から編成された編組を採用
- インターコネクトケーブルの被覆には ECTFE 共重合体 *² モノフィラメント糸を採用
- 専用の被覆により外部環境から生じる静電気や高周波干渉、ケーブルへの機械的ストレスを解消

*¹ ポリエチレンテレフタレート *² 部分フッ素化半結晶性ポリマー
*長さ違い等に関しては特注を承ります。詳しくはTAD製品取り扱い販売店までお問合せください

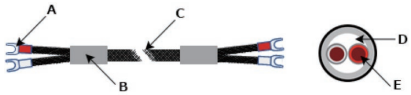
SPEAKER CABLE



TAD-SC020M
¥286,000 (2.0m)

TAD-SC025M
¥308,000 (2.5m)

TAD-SC030M
¥330,000 (3.0m)

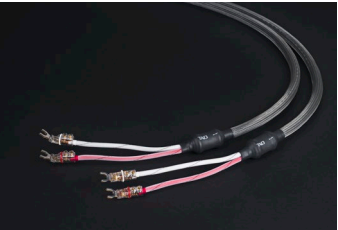


A：堅牢な純銅切削ロジウムメッキ Y ラグ端子 (SC020M/SC025M/SC030M)
優れたコンタクト性能を誇る WBT 社製スPEED端子 (WBT-0681 Cu) (SC030WT)
B：純マグネシウム切削フィルタ
C：0.25mm ポリエチレンテレフタレートモノフィラメント糸から編成された外装編組
D：各導体専用シールド構造の Mg Shield
E：DF-OFC 極細撚り線

TAD-SC030WT

NEW

- スピーカーターミナルに、優れたコンタクト性能を誇る WBT 社製の純銅端子を採用。接触部分でのノイズや歪の発生を抑え、透明感のある音楽を奏でます。
- ディップフォーミング製法を応用して作られた純銅製の無酸素銅を導体に採用。静寂の中に、忠実な音場が広がります。
- 細部をブラッシュアップしたマグネシウムシールド構造を採用し、高いノイズ遮蔽効果を発揮。ダイナミックレンジが拡大し、さらなる音質向上を実現しています。



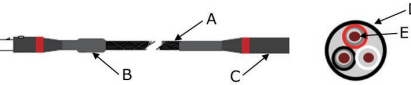
TAD-SC030WT ¥550,000 (3.0m)

INTER CONNECT CABLE



TAD-IC010XM
¥162,800 (1.0m /XLR)

TAD-IC015XM
¥173,800 (1.5m /XLR)



A：0.28mm の部分フッ素化半結晶性ポリマー (ECTFE 共重合体)
モノフィラメント糸で構成された外装編組
B：Mg 合金フィルタ
C：NEUTRIK NC3FXX (IC010XM/IC015XM), NEUTRIK XX-HE (IC015XMLTD)
D：各導体専用シールド構造の Mg Shield
E：DF-OFC 極細撚り線

AUDIO BOARD



TAD-ZZ014-WN / ¥162,800

- ウェルフロート構造と TAD サウンドフィロソフィーを融合させ、歪みのない音を実現
- 耐久性や強度に優れ、TAD スピーカーにも使用されているフィンランドバーチ積層板
- 強固な積層板をさらに合板化し「たわみ強度」を大幅に向上
- 新開発のウェルフロート機構を搭載

*サイズ違いに関しては特注を承ります。詳しくはTAD製品取り扱い販売店までお問合せください
480mm(W)×55mm(H)×450mm(D) / Weight: 7.0kg / Load Bearing Capacity: 150kg

COMPANY INFORMATION

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 <http://tad-labs.com>
©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

FOLLOW US!!



お客様サポート

<http://tad-labs.com/jp/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート バイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにもカタログの請求受付を行っております。
本カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。
このカタログの記載内容は 2025 年 4 月現在のものです。

***このカタログに記載されているすべての表示価格は希望小売価格 (税込) です**

TAD

COLLECTION

APR, 2025



THE ARTISTIC INTENT, INTACT





Our Story

TAD というブランド名称は “Technical Audio Devices” の頭文字から命名されました。

これは、1975年にTADの母体であるパイオニアにおいて発足した最高級スピーカー開発プロジェクトに技術顧問として参画し、当時USAプロオーディオ界の第1人者であった故バート・ロカンシーの「基本に忠実な技術こそ本物の技術であり、技術志向に傾くことなく、常に音質を最重視する技術こそ本物の技術である」という理念に基づいています。

そしてTAD ブランドが世に出てから 30 年後の 2007 年、TAD スピーカーの能力を最大限に引き出すためには音の入り口であるエレクトロニクスも重要であるとの想いと、多くの音響技術のノウハウと資産を活かし、それを継承・強化してゆくため、TADL (Technical Audio Devices Laboratories, Inc.) が設立され、パイオニアから独立しました。40年以上にわたって培ってきた技術と理念をもとに、TADはこれからも音楽を愛する人に向けて、アーティストの想いに忠実なハイエンドオーディオを創り続けます。

Sound Philosophy

"The Artistic Intent, Intact." — アーティストの想いをそのままに

TADの製品は、「何も足さない、何も引かない」をモットーに掲げ、音楽信号をできるだけ正確に再現する、いわば「純白なキャンバス」になることを目標に、個々の製品をまとめ上げています。これは、プロが認めたスタジオでの実績が証明し、現在に至るまで設計者1人1人に脈々と受け継がれているものです。

この「正確な再生」のために、設計者はこれまで培ってきた技術と共に新しい素材や技術を取り入れ、常に「正確でリアルな音」、目を閉じて音楽を聴いた時スピーカーやオーディオ機器の存在を忘れ、あたかも演奏会場で聴いているような音楽再生を目指しています。この目指す音を表現した言葉が "The Artistic Intent, Intact." なのです。

Technology

"The Artistic Intent, Intact."

このサウンドフィロソフィーを実現するためには、TADの名前の由来でもある"綿密な理論検討と正確な実験に裏付けられた工学的アプローチ"という裏付けが必要です。

スピーカーにおいては「音像と音場の高次元での融合」を目標に掲げ、独自のスピーカーユニットやウェーブガイドを搭載。広帯域にわたって位相と指向性をコントロールし、ありのままの音を再現します。加えて、TAD独創のSilentエンクロージャーやポートシステムにより、自然で正確な再生を可能にしました。

エレクトロニクスでは、"Exclusive"ブランドからの技術を熟成し、全てのモデルで左右のチャンネルだけでなく、正と負の同一性を保持すべく、同一基板／同一ユニットを配し入力から出力まで完全な同一性を追求したデュアルサーキットテクノロジーを搭載。さらに、音の純度を究めるため、TAD独自の部品も多く採用しています。

Artisanship

TADの製品は、一品一品を丁寧に造りこむため、特別な資格を持った "匠" の技と "Made in Japan" にこだわり、生産・製品化されています。

スピーカーの製造工程では、ミクロン単位の精度が要求されるコンプレッションドライバーなど、高度な技術と熟練した技能を持つ"匠"の手によって組み上げられ、TADの理念を具現化しています。

エレクトロニクス製品の製造では、各パーツ・基盤の取り付けから各部品の取り付けネジのトルク管理まで、全行程の組み立て作業が、製造を受け持つ "匠" 一人の手によってなされ、製品の完成度を限りなく高めています。

このように、音の匠である設計者の熱き想いは製造の匠にも受け継がれ、一品一品が世界に誇れる商品として仕上げられているのです。



REFERENCE *Series*

LOUDSPEAKERS
COMPONENTS



リファレンスシリーズ (Reference series) はTADの音楽再生の基準となるシリーズです。このシリーズの製品はTADの伝統技術を完全に具現化したものであり、これまでに実証された技術を改良し、妥協のない素材と部品で細部にまでこだわり製造されています。

さらに、現代におけるTADの革新的なテクノロジーを搭載し、厳格な基準のもと、卓越した技術を持つ匠による手作業で製造されています。

リファレンスシリーズは、これまで受け継がれてきた伝統と革新を究極まで追求しています。

EVOLUTION *Series*

LOUDSPEAKERS
COMPONENTS



エボリューションシリーズ (Evolution series) は、正確な再生へのこだわりと新しいテクノロジーが融合され、新たな“聴く”楽しみを実現しています。“エボリューション”とは、常に変化し続けることを意味します。

TADのDNAと最新の材料研究、電気工学、製造技術が融合したこのシリーズは、リファレンスシリーズと同じ厳しい基準と、匠による手作業で作られています。時代の変化に合わせて多様化するリスニングスタイルに合わせ、限らない喜びと純粋なTADサウンドを提供します。

REFERENCE *Series*

LOUDSPEAKERS



REFERENCE ONE - Limited Edition

NEW TAD-R1TXLTD

¥23,100,000 (pair)

美しさと音質を追求した特別限定モデル、登場



理想的な再生を実現する独自のドライバーユニット

TAD 独自の蒸着ベリリウムを用いた「CST* ドライバー」と、独自の三層ラミネート構造による「TLCC* 振動板」を採用したウーファーが、自然で正確な音楽再生を実現。綿密な理論検討と正確な実験に裏付けられた工学的アプローチを基に「音像と音場の高次元での両立」を目指し、ありのままの音を再現します。



より強固に深化した「SILENT* エンクロージャー」

Reference One と同様のエンクロージャー構造を採用し、バスレフポート開口部とエンクロージャーを支えるベースに 15 mm厚 12kg のアルミベースを追加。重心を下げて安定させることで、より力強い低域再生を実現しました。アルミベースの色は上品な“オーレリアゴールド”とし、洗練された外観に仕上がっています。



新開発のスパイクおよびスパイクベース

スピーカー本体をより強固に支えて、音の情報量、力感や空間表現力を向上させるスパイクおよびスパイクベースを新たに開発しました。160kg を超える重量を受け止めながらスピーカーの能力を最大限に発揮するために、接点やそれぞれの部分に特殊合金鋼など最適な素材を組み合わせています。

*こちらのセットは単体でも販売しております。詳しくはお近くのTAD取扱店様にお問い合わせください。

深く美しい、特別な色を纏う

木目の立体的な美しさを引き立て、ペリル由来の宝石をイメージさせる特別な色「サンタマリアアクアマリン」は、日本を代表する高級家具メーカー「天童木工」の熟練の職人によって新たに創られました。数多の工程を経て美しく仕上げられるエンクロージャーは、工芸品としての魅力を高めています。



*CST: Coherent Source Transducer *TLCC: Tri-Laminate Composite Cone *SILENT: Structurally Inert Laminated Enclosure Technology

・型式: 3ウェイ位相反転式フロア型・ドライブユニット: ウーファー 25 cmコーン型×2, ミッドレンジ/トゥイーター: 同軸16 cmコーン型/3.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 21 Hz~100 kHz・クロスオーバー周波数: 250 Hz, 2 kHz・ユニット極性: 低域 (+)、中域 (+)、高域 (+)・最大入力: 300 W・出力音圧レベル: 90 dB (2.83 V, 1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 162 kg (1台)・外形寸法: 554 mm (W) × 1308 mm (H) × 698 mm (D)

REFERENCE ONE

TAD-R1TX-EB / TAD-R1TX-BR

¥17,600,000 (pair)

至高の領域に到達するために、究められた技術がそこにある

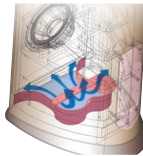


「CST* ドライバー」が再現する鮮明な音場空間

目指したのは、「音像と音場の高次元での両立」。「CST ドライバー」は、“位相の一致したひとつのポイントから広帯域に渡り指向性をコントロールした再生をする”という理想を具現化したものです。ダイアフラムには独自の蒸着ベリリウムを用い、明確で安定した定位と豊かで自然な音場表現を実現しました。

重厚で躍動感に満ちた低域を再生するウーファー

「CST ドライバー」の性能に応えるため、低域再生のリニアリティ向上を徹底的に追求しました。独自の三層ラミネート構造による「TLCC* 振動板」や、コンピュータ解析を駆使して実現した最適形状のサスペンションなど、“Reference One”のサウンドの基盤となる重厚かつ躍動感に満ちた低域を再現します。



極限まで強度を高めた「SILENT* エンクロージャー」

ユニットの性能を最大限に発揮させるため、徹底した無共振化を追求しました。その基本となるのが、航空機の翼や船舶の構造理論からヒントを得た強固なエンクロージャー設計法です。流体設計理論を基にデザインされたポートシステムなども相まって、濁りなくピュアで繊細な表現力を引き立てています。

TAD × 「天童木工」

日本を代表する高級家具メーカー「天童木工」とエンクロージャーを共同制作しました。日本古来より伝わる匠の技術を取り入れることで、至高の機能美を更なる高みへと導きます。天然木「ボメラサベリ」ならではの美しい風合いや、深い光沢と気品に満ちた色調がオーディオライフを鮮やかに演出するでしょう。



*CST: Coherent Source Transducer *TLCC: Tri-Laminate Composite Cone *SILENT: Structurally Inert Laminated Enclosure Technology

・型式: 3ウェイ位相反転式フロア型・ドライブユニット: ウーファー 25 cmコーン型×2, ミッドレンジ/トゥイーター: 同軸16 cmコーン型/3.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 21 Hz~100 kHz・クロスオーバー周波数: 250 Hz, 2 kHz・ユニット極性: 低域 (+)、中域 (+)、高域 (+)・最大入力: 300 W・出力音圧レベル: 90 dB (2.83 V, 1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 150 kg (1台)・外形寸法: 554 mm (W) × 1293 mm (H) × 698 mm (D)

COMPACT REFERENCE ONE

TAD-CR1TX-EB / TAD-CR1TX-BR

¥8,250,000 (pair) Stand: ST1 ¥396,000 (pair)

点音源思想の結晶が煌めく、もう一つの頂点



圧倒的な広帯域再生を実現する「CST* ドライバー」

「CST ドライバー」は、音像と音場の高次元での両立を目指し、広帯域にわたり位相と指向性をコントロールした同軸スピーカーの進化形です。そして、振動板には独自に開発し長年培ってきた蒸着ベリリウムを採用。驚異的な透明感と自然な音場が広がり、微細な音楽のディティールまでも精密に描き出します。

驚異的な強靭さを誇る 20cm ウーファー

振動板には、構造体強度も含め理想的な物性を得るため「TLCC* 振動板」を採用。豊かでクリアな低音を再生すると同時にカラーレーションのない素直な中低域音の再生を実現しました。磁気回路、サスペンションに於いても小振幅から大振幅まで動作を安定させ、すべてのリニアリティを徹底的に追求しています。



美しい天然木による至高の響きと造形美の融合

Reference One で採用した「SILENT* エンクロージャー」を高さ約 60cm に凝縮。流麗なティアドロップ形状が優れた音場表現と強度を実現し、不要共振と内部定在波を排除しました。さらに、TAD プロで培われた流体設計理論を基にデザインされたポートシステムによって、どこまでも深く澄んだ低音を再現します。

高級家具メーカー「天童木工」とのコラボレーション

1940年、山形県天童市に誕生した高級家具メーカー「天童木工」。その熟練の匠の技を「SILENTエンクロージャー」に取り入れました。卓越した音場表現と強度を獲得するとともに、何十工程にも及ぶ細かな作業を経て生み出される、天然木「ボメラサベリ」の気品あふれる鮮やかな色合いが住空間に彩りを与えます。



*CST: Coherent Source Transducer *TLCC: Tri-Laminate Composite Cone *SILENT: Structurally Inert Laminated Enclosure Technology

・型式: 3ウェイ位相反転式スタンドマウント型・ドライブユニット: ウーファー20 cmコーン型、ミッド/トゥイーター: 同軸16 cmコーン型/3.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 32 Hz~100 kHz・クロスオーバー周波数: 250 Hz, 2 kHz・最大入力: 200 W・出力音圧レベル: 86 dB (2.83 V, 1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 46 kg (1台)・外形寸法: 341 mm (W) × 628 mm (H) × 446 mm (D) 専用スタンド TAD-ST1: 質量: 16 kg (1台)・外形寸法: 407 mm (W) × 532 mm (H) × 525 mm (D)

REFERENCE Series

COMPONENTS



PREAMPLIFIER

NEW TAD-C700

¥5,720,000

純度を究め、新たな次元の頂へ



完璧な再生のためのフルバランス設計とシンプル化

正確無比な信号伝送を実現するため、「デュアルモノコンストラクション」による正と負、左右の対称性を徹底的に追求しました。また、「最小限の機能によるシンプルな信号経路が正確で高音質を生む」というTADの思想に基づき、入力から出力までシンプル化を徹底し、音質劣化の要因を伝送経路から極力排除しています。

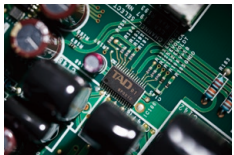
クリアな信号伝送のためのローノイズ化

アンプ本体から電源部を分離した2筐体構成とすることで電源トランスの振動や漏洩磁束によるノイズの発生を抑えると同時に、パワーアンプ級の400VAクラスの強力なトロイダルトランスを搭載を可能にしました。また、不要接点と磁性歪を極力排除し徹底的に純度を高め、高次元でのローノイズ化を達成しています。



高品位かつ高精度な専用パーツを厳選

TADオリジナルの超高精度ラダー抵抗切替型電子ボリュームをL/Rに独立配置。入出力端子のインピーダンス変化が極めて少なく、ボリュームを絞った時も音痩せせず正確な音像定位と音場を実現しました。また、直径41mmの精密ボールベアリングによってハイエンド機にふさわしい高品位な操作感も併せ持っています。



・入力端子/バランス入力×4、アンバランス入力×2・出力端子/ライン：バランス出力×2、アンバランス入力×2・録音：バランス出力×1、アンバランス出力×1・定格出力電圧/バランス出力1.5V、アンバランス出力0.75V・最大出力電圧/バランス出力20Vrms、アンバランス出力10Vrms・定格歪率/0.0015%・SN比/120dB (HF-A、ショートサーキット)・周波数特性/10Hz~100kHz (-1dB)・利得/12dB・アナログ最大許容入力電圧 (Vol.-40dB) /20V (バランス)、10V (アンバランス)・消費電力/52W・待機時消費電力/0.5W以下・外形寸法/本体部：450mm (W) ×150mm (H) ×440mm (D)、電源部：220mm (W) ×185mm (H) ×430mm (D)・質量/本体部：29.0kg、電源部：15.0kg

MONAURAL POWER AMPLIFIER

TAD-M700

¥8,800,000 (pair)

純粋な音楽を求め、至高の境地へ



デュアルロジック サークット テクノロジー

スピーカーを完璧にドライブするため、バランスアンプ方式かつ完全対称設計というひとつの理想形を実現しました。入力から出力まで部品やパーツのレイアウトのみならず、配線長に至るまですべてが対称となるよう設計されています。

不要振動を徹底的に排除するアルミ casting シャーシ

高い内部損失と低インピーダンスを誇る新形状のアルミニウム casting シャーシを採用し、不要振動に対しタフな構造と電気的な高安定化を実現しました。新構造スパイクも相まって、音の情報量や力感・空気感が飛躍的に向上しています。



シンプル化を追求した電圧増幅回路

TADの技術思想「シンプル構造」に基づき、匠の手により丁寧に選別したマッチドペアのFET入力回路を採用。入力回路素子の数を大幅に削減することで純度の高い信号増幅が可能となり、ハイスピードでありながら艶やかで骨太な音色を再現します。

・定格出力：700W (1kHz, 4Ω) / 350W (1kHz, 8Ω)・定格歪率：0.005%以下 (1kHz, 4Ω, 350W)・SN比：125dB以上・周波数特性：1Hz~100kHz, +0dB~-3dB・利得：29.5dB・入力端子：入力感度1.5V/インピーダンス100kΩ・消費電力：590W・待機時消費電力：0.5W以下・外形寸法：516mm (W) × 296mm (H) × 622mm (D)・質量：74.5kg

2CH POWER AMPLIFIER

TAD-M700S

¥5,225,000

必然が生み出すテクノロジーは、美しい造形とクオリティを深化させる



デュアルロジック サークット テクノロジー

スピーカーを完璧にドライブするため、バランスアンプ方式かつ完全対称設計というひとつの理想形を実現しました。入力から出力まで部品やパーツのレイアウトのみならず、配線長に至るまですべてが対称となるよう設計されています。

不要振動を徹底的に排除するアルミ casting シャーシ

高い内部損失と低インピーダンスを誇る新形状のアルミニウム casting シャーシを採用し、不要振動に対しタフな構造と電気的な高安定化を実現しました。新構造スパイクも相まって、音の情報量や力感・空気感が飛躍的に向上しています。



シンプル化を追求した電圧増幅回路

TADの技術思想「シンプル構造」に基づき、匠の手により丁寧に選別したマッチドペアのFET入力回路を採用。入力回路素子の数を大幅に削減することで純度の高い信号増幅が可能となり、ハイスピードでありながら艶やかで骨太な音色を再現します。

・定格出力：350W (1kHz, 4Ω) / 175W (1kHz, 8Ω)・定格歪率：0.005%以下 (1kHz, 4Ω, 350W)・SN比：125dB以上・周波数特性：1Hz~100kHz, +0dB~-3dB・利得：29.5dB・入力端子：入力感度1.5V/インピーダンス100kΩ・消費電力：590W・待機時消費電力：0.5W以下・外形寸法：516mm (W) × 296mm (H) × 622mm (D)・質量：75.5kg

DISC PLAYER

TAD-D700

¥5,225,000

真なる音は、さらなる高みへ

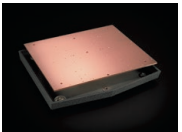


究極的なまでのD/A変換精度・純度

正確な音の再現性を極めるため、D/A変換の精度と純度を徹底的に追求しました。第三世代へ進化した「超高C/N*マスタークロックUPCG*」や、シンプル化に拘った新設計の電流帰還型アンプを採用し、音楽の微細なニュアンスまで忠実に再現します。

かつてないほど高剛性の筐体構造

D700は振動吸収能力の高い casting アルミニウムシャーシと、6mm厚銅メッキ鋼板による高剛性・低振動な2層構造シャーシを採用。内部のメカなどが受ける音質的な影響を徹底的に排除し、揺るぎない音の基盤を作り上げます。



振動やノイズの影響を徹底排除した2筐体設計

プレーヤー本体部と電源部を完全分離し、本体部へ悪影響を及ぼすトランスの不要振動や漏洩磁束などを完全に排除。さらに、新設計の「高剛性CD/SACDメカニズム」や、高純度化を追求した大容量電源トランスにより、しなやかで力強い音楽を奏でます。

*C/N: Carrier to Noise ratio *UPCG Ultra high Precision Crystal Generator

・アナログ音声出力/バランス出力：XLRステレオ1系統、アンバランス出力：RCAステレオ1系統・出力レベル/バランス出力：450mVrms (1kHz, -20dB)、アンバランス出力：220mVrms (1kHz, -20dB)・周波数特性/CD：4Hz~20kHz, SACD：4Hz~40kHz・S/N：115dB・デジタル音声入出力/バランス入力端子：XLR1系統、同軸入力端子：RCA1系統、バランス出力端子：XLR1系統、同軸出力端子：RCA1系統・消費電力/43W・待機時消費電力：0.5W・外形寸法/本体部：450mm (W) ×185mm (H) ×440mm (D)、電源部：220mm (W) ×185mm (H) ×430mm (D)・質量/本体部：26.5kg、電源部：14.0kg

EVOLUTION Series

LOUDSPEAKERS

MICRO EVOLUTION ONE

革新は、期待を超えて響き出す

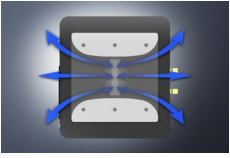


理想の点音源再生を実現する「CST* ドライバー」

ミッドレンジとトゥイーターを同軸配置し、指向特性を一致させた TAD 独創の「CST ドライバー」が、音の乱れを排除し自然な音を再現します。さらにトゥイーター振動板には独自の蒸着技術を用いて設計・加工されたベリリウムを採用。広帯域にわたり、安定した音像定位と自然な音場空間をもたらします。

歪みのない、クリアで豊かな中低域再生

ウーファー用振動板として理想的な特性を得るため、アラミド織布と異素材の不織布をラミネートした「MACC* 振動板」を採用。加えて、磁気回路をブラッシュアップすることで、卓越した駆動リニアリティを実現するとともに、カラーレーションのない素直な中低域の再生を実現します。



高い制振効果と強度を誇るエンクロージャー

高剛性の樺合板と内部損失の高い MDF 材と組み合わせ、高い強度と低共振を実現する「SILENT* エンクロージャー」を採用。また、滑らかな空気の流れを実現するポートシステム「Bidirectional ADS* ポート」を継承し、コンパクトなボディから想像もつかない、豊かで力強い音場で室内を包み込みます。



COMPACT EVOLUTION ONE

美しき革新。美しき空間。

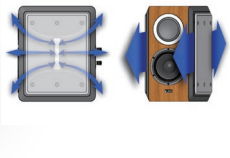


「CST* ドライバー」が理想の点音源再生を実現

ありのままの音を再現するために、音源位置をいかに集中させるか。そのために TAD 独創の「CST ドライバー」を搭載しました。トゥイーターには RITX や CRITX 同様の蒸着ベリリウム振動板を、ミッドレンジには新開発マグネシウム振動板を用いることで、広帯域で安定した定位と自然な音場をもたらします。

豊かで伸びのある中低域再生

理想的な振動特性を追求し、ウーファーには織布と不織布を 5 層にラミネートした新開発の「MACS II* 振動板」を採用。更に、ダンブ剤塗布コルゲーションエッジなどプロユニットで培ったテクノロジーを存分に活用し、豊かで歪みのないクリアな低域とカラーレーションのない素直な中低域再生を再現します。



気品あるエンクロージャー、クリアで力強い響き

滑らかな空気の流れを生み出す革新的なポートシステム「Bidirectional ADS* ポート」がポートノイズや内部定在波の漏洩を抑制し、レスポンス良く豊かで自然な低域を実現しました。また、濡れた様な美しい質感のエンクロージャーは、熟練の職人によって丁寧に時間をかけて仕上げられています。



*CST: Coherent Source Transducer *MACC II: Multi-layered Aramid Composite Shell Second Generation *Bidirectional ADS: Bidirectional Aero-Dynamic Slot
・型式: 3ウェイバスレフ式ブックシェルフ型・ドライブユニット: ウーファー18 cmコーン型, ミッド/トゥイーター: 同軸14cmコーン型/3.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 34 Hz~100 kHz・クロスオーバー周波数: 250 Hz, 1.8 kHz・最大入力: 200 W・出力音圧レベル: 85 dB (2.83 V/1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 29 kg (1台)・外形寸法: 287 mm (W) × 510 mm (H) × 447 mm (D) 専用スタンド TAD-ST2TX-K: 質量: 18.5 kg (1台)・外形寸法: 399 mm (W) × 591 mm (H) × 485 mm (D) (スパイク未装着時)

EVOLUTION ONE

空間に満ちあふれる音楽の美しい景色



「CST* ドライバー」で、ありのままの音を鮮やかに再現

自然な音色を再現するため、ミッドレンジとトゥイーターを同軸配置したTAD独創の「CSTドライバー」で点音源思想を追求しました。トゥイーター振動板は軽量・高剛性のベリリウムを精巧に設計加工し、鮮やかに澄み切った中高域を再現します。

スムーズで伸びのある中低域

アラミド織布と異素材の不織布をラミネートした新開発「MACC* 振動板」のウーファーにより、理想的な振動特性を実現しました。最適化されたバスレフエンクロージャーとダブルウーファーも相まって、歪みのないクリアで豊かな中低域を再生します。



躍動感溢れる低域を再現する「Bidirectional ADS* ポート」

滑らかに効率良くポートを駆動することで、ポートノイズを低減させるとともに内部定在波の漏洩を抑制し、レスポンス良く豊かで力強い中低音域を実現しました。また、パツフル面を傾けユニットの音源位置の整合を図ることで、音場表現をより正確なものにしています。

*CST: Coherent Source Transducer *MACC: Multi-Layered Aramid Composite Cone *Bidirectional ADS: Bidirectional Aero-Dynamic Slot
・型式: 3ウェイバスレフ式フロア型・ドライブユニット/ウーファー: 16 cmコーン型×2, ミッド/トゥイーター: 同軸9 cmコーン型/2.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 29 Hz~60 kHz・クロスオーバー周波数: 420 Hz, 2.5 kHz・最大入力: 200 W・出力音圧レベル: 88 dB (2.83 V, 1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 46 kg (1台)・外形寸法: 350 mm (W) ×1215 mm (H) ×512 mm (D) [スパイク含む]

GRAND EVOLUTION ONE

革新の先の王道へ

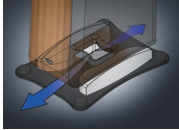


自然で正確なディティールを描く

トゥイーターには蒸着ベリリウム振動板、ミッドレンジには新開発マグネシウム振動板を用いた TAD 独創の同軸「CST* ドライバー」を採用。さらに、機械的振動の伝達を遮断する「ISO* ドライブテクノロジー」により、クリアで精密な音のディティールを描き出します。

豊かで伸びのある中低域

理想的な振動特性を追求し、ウーファーには織布と不織布を 5 層にラミネートした新開発の「MACS II* 振動板」を採用。ダンブ剤塗布コルゲーションエッジなどプロユニットで培った技術を活用し、豊かでクリアな低域と素直で自然な中低域を再現します。



クリアかつ力強く、音楽を奏でる

エンクロージャーの底部にポートを配置し、さらに前後へ開口部をレイアウトした「Bidirectional ADP* システム」を搭載。ポートノイズを低減し、低次の内部定在波がポートから漏洩する現象を抑制することで、豊かで力強い低域再生を実現します。

*CST: Coherent Source Transducer *ISO: Isolation *MACS II: Multi-layered Aramid Composite Shell Second Generation *Bidirectional ADP: Bidirectional Aero-Dynamic Port
・型式: 3ウェイバスレフ式フロア型・ドライブユニット: ウーファー18 cmコーン型×2, ミッド/トゥイーター: 同軸14cmコーン型/3.5 cmドーム型・再生周波数帯域: 27 Hz~100 kHz・クロスオーバー周波数: 250 Hz, 1.8 kHz・最大入力: 250 W・出力音圧レベル: 88 dB (2.83 V/1 m)・定格インピーダンス: 4 Ω・質量: 64 kg (1台)・外形寸法: 394 mm (W) × 1212 mm (スパイク取付時1240 mm) (H) × 547 mm (D)

EVOLUTION TWO

寛ぎの空間に、音楽が溢れる

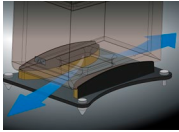


鮮やかに、ありのままの音を

E1TXと同様のベリリウム振動板トゥイーターを採用し、TADならではの洗練された中高域を再生します。さらに、指向性をコントロールするウェブガイドを新開発し、広帯域にわたってスムーズで広範な音の伝搬を実現しました。

スムーズな指向特性と力強い中低域再生

理想的な低域再生のため、アラミド織布とパルプ抄紙コーンをラミネートした「MACC* 振動板」を新開発しました。補強プレースをコーンネック部に追加したデルタプレース構造と組み合わせる事で、スムーズな指向特性と力強い低域再生を両立しています。



安定した低域を支える「Bidirectional ADP* システム」

エンクロージャー底部にポートを配し、ホーン形状の開口部を前後へレイアウト。ポートノイズを低減した効率よいポート駆動となり、クリアでレスポンスのよい中低音を実現しました。また、回折の少ないパツフルをスラントさせ、より精緻な音場を再現します。

*MACC: Multi-Layered Aramid Composite Cone
・型式: 2.5ウェイバスレフ式フロアスタンド型・ドライブユニット/ウーファー: 15.5 cmコーン型×2, ツイーター: 2.5 cmベリリウムドーム型・再生周波数帯域: 30 Hz~60 kHz・クロスオーバー周波数: 90 Hz, 2.8 kHz・最大入力: 150 W・出力音圧レベル: 87 dB (2.83 V, 1 m)・定格インピーダンス: 6 Ω (最小インピーダンス 4.5 Ω)・質量: 32 kg (1台)・外形寸法: 320 mm (W) ×1085 mm (スパイク取付時1113 mm) (H) ×405 mm (D)



POWER AMPLIFIER

ありのままの感動に、揺るぎない力を



・定格出力/550 W (1 kHz, 4Ω) ・定格歪率/0.05 %以下 (1 kHz, 4Ω, 275 W) ・SN比 (入力ショート, Aネットワーク) /112 dB以上・周波数特性/10Hz~50 kHz, +0 db -3 dB・利得 (Balance) /29.5 dB・入力端子 (感度/インピーダンス) / 1.5 V/100 kΩ (Balance) , 0.75 V/50 kΩ (Unbalance) ・消費電力/250 W・待機時消費電力/0.5 W以下・外形寸法/440 mm (W) ×170 mm (H) ×467 mm (D) ・質量/42 kg

POWER AMPLIFIER

感動の息吹を、余すところなく解き放つ



・定格出力/500 W (1 kHz, 4Ω) ・定格歪率/0.05 %以下 (1 kHz, 4Ω, 275 W) ・SN比 (入力ショート, Aネットワーク) /112 dB以上・周波数特性/10Hz~50 kHz, +0 db -3 dB・利得 (Balance) /29.5 dB・入力端子 (感度/インピーダンス) / 1.5 V/100 kΩ (Balance) , 0.75 V/50 kΩ (Unbalance) ・消費電力/250 W・待機時消費電力/0.5 W以下・外形寸法/440 mm (W) ×148 mm (H) ×479 mm (D) ・質量/29 kg

正確性を目指した完全な対称性

スピーカーをどこまでも正確にドライブするため、回路方式から構造面に至るまですべての対称性を追求しました。入力から、リード線のない超低 ON 抵抗 Direct FET 採用のクラス D 出力段まで、L/R を完全に独立させた 2 台のアンプをバランス接続した BTL 方式を採用。550W/2ch の大出力で、強靱かつ艶やかな音色を奏でます。

純度と効率の高さを誇る電源部

圧倒的なスピード感とエネルギー感を両立させるために、内部巻き線をそのままダイレクトに引き出した「新開発リング型コア採用大容量トロイダル電源トランス」を採用。トロイダルコアの断面をリング型にすることで、巻き線との結合が向上しリーケージと振動が大幅に減少。高純度の電源供給が可能となりました。

徹底した振動制御による高安定性の実現

音に影響を及ぼす振動を徹底的に制御するため、筐体を 90kg のアルミニウム塊から削り出しました。接合部以外のつなぎ目を一切なくし振動を抑制するとともに、グランド電位の安定化にも寄与し、音の純度を一層高めています。さらに、高強度の素材を組み合わせたスパイク構造インシュレーターが、足元からの振動も制御します。

正確性を目指した完全な対称性

スピーカーをどこまでも正確にドライブするため、回路方式から構造面に至るまですべての対称性を追求しました。入力から、リード線のない超低 ON 抵抗 Direct FET 採用のクラス D 出力段まで、L/R を完全に独立させた 2 台のアンプをバランス接続した BTL 方式を採用。500W/2ch の大出力で、強靱かつ艶やかな音色を奏でます。

純度と効率の高さを誇る電源部

圧倒的なスピード感とエネルギー感を両立させるために、内部巻き線をそのままダイレクトに引き出した「新開発リング型コア採用大容量トロイダル電源トランス」を採用。トロイダルコアの断面をリング型にすることで、巻き線との結合が向上しリーケージと振動が大幅に減少。高純度の電源供給が可能となりました。

徹底した振動制御による高安定性の実現

極僅かな振動であっても音質に影響を及ぼすため、振動制御を徹底しています。インシュレーターには、クロモリ鋼を用いたスパイクを特殊鋼で強固に支える、高強度の素材を組み合わせた構造を採用。これにより、床面からの振動を低減しアイソレーション性能を高め、音の情報量、力感、空気感の向上を図っています。

PREAMPLIFIER

すべての音楽に命を吹き込む



・入力端子/バランス (XLR) ×4系統、アンバランス (RCA) ×2系統・出力端子/バランス (XLR) ×2系統、アンバランス (RCA) ×2系統・定格出力電圧/バランス (XLR) 1.6 V、アンバランス (RCA) 0.8 V・最大出力 電圧/バランス (XLR) 16 Vrms、アンバランス (RCA) 8 Vrms・S/N比/120 dB (IHF-A, ショートサーキット) ・周波数特性/10 Hz~100 kHz (-1 dB) ・電源電圧/AC100 V, 50 Hz/60 Hz・消費電力/26 W (待機時消費電力0.5 W以下) ・最大外形寸法/440 mm (W) ×150 mm (H) ×424 mm (D) ・質量/17.0 kg

DISC PLAYER

音楽の真実を紡ぎ出す



・デジタル入力端子/XLR1系統、同軸2系統、光入力1系統、USB (標準B型) 1系統・デジタル出力端子/XLR1系統、同軸1系統・アナログ出力端子/バランス1系統、アンバランス1系統・定格出力電圧/バランス 4 V、アンバランス2 V (1 kHz 0 dB) ・S/N/115 dB ・周波数特性/サンプリング周波数88.2 kHz 以上:10 Hz~40 kHz-1 dB/サンプリング周波数44.1 kHz:10 Hz~20 kHz-1 dB・消費電力/43 W・待機時消費電力/0.5 W以下・最大外形寸法/440 mm (W) ×150 mm (H) ×406 mm (D) ・質量/18.5 kg

D/A CONVERTER

アーティストの想いを、ありのままに



・デジタル入力端子/XLR1系統、同軸2系統、光入力1系統、USB (標準B型) 1系統・USB動作環境/USB2.0/ハイスピード・デジタル出力端子/XLR1系統、同軸1系統・アナログ出力端子/バランス1系統、アンバランス1系統・定格出力電圧/バランス4 V、アンバランス2 V (1 kHz 0 dB) ・S/N/115 dB ・周波数特性/サンプリング周波数88.2 kHz以上:10Hz~40 kHz-1 dB/サンプリング周波数44.1 kHz:10 Hz~20 kHz-1 dB ・ヘッドフォン出力端子/1系統・推奨インピーダンス:8~600 Ω ・最大出力/125 mW/125 mW (at 32 Ω) ・消費電力/49 W・待機時消費電力/0.5 W以下・最大外形寸法/440 mm (W) ×150 mm (H) ×406 mm (D) ・質量/16.5 kg

TAD-C1000-S / TAD-C1000-K

C1000-S: ¥1,980,000 / C1000-K: ¥2,035,000

高純度プリアンプ回路

心臓部であるフラットアンプ部には、シンプル・高性能な1段増幅電流帰還型アンプを新開発。増幅素子を必要最小限とし、情報量をあますところなく伝えます。さらに、初段FETは1個1個の特性を測定しベアリングし、回路動作の安定性が向上しました。

「Dual Mono Construction」の徹底追及

正と負の信号、L/R ch の増幅誤差を極限まで抑えるため、回路パターン、部品配置をシャーシのセンターから対称に配置。電源トランスの配置やシャーシ構造、リアパネル端子レイアウトまで対称性を追求し、構造の重量・振動バランスの統一を図っています。

高品位な「センターボリュームノブデザイン」

滑らかな動作と品位のある触感を追求するため、高精度ボールベアリングを採用したボリュームノブを新開発。その絶妙な操作感ほ、触れるたびに所有する喜びを満たします。また、内部構造の対称性を視覚的に表現した「センターボリュームデザイン」としました。

極めて純度の高いデジタル伝送

FPGA 内部回路を見直した新開発の「第三世代アシンクロナス USB 伝送エンジン」を搭載。そして「超高 C/N* マスタークロック UPCG*」によって読み出されたデジタル信号は、極めて純度が高く正確無比でありながら、瑞々しく伸びやかな音を再現します。

高純度な電源回路や、卓越した振動制御技術

パワーとスピードが要求される電源は内部巻き線を直出した電源トランスを採用し、非磁性メッキ・無酸素銅のビスを用いて高純度化を追求。また、スパイク構造のインシュレーターによって外部振動の影響を排除することで、クリアで力強い音を実現します。

高音質を追求した TAD 独自機能

外部振動の影響を最小限に抑えた、高い読み取り精度を誇る独自の SACD/CD メカを搭載しました。加えて高品位なボリューム機能を備えることにより、パワーアンプと直結して純度の高い TAD サウンドをシンプルなシステムでお楽しみいただけます。

極めて純度の高いデジタル伝送

FPGA 内部回路を見直した新開発の「第三世代アシンクロナス USB 伝送エンジン」を搭載。そして「超高 C/N* マスタークロック UPCG*」によって読み出されたデジタル信号は、極めて純度が高く正確無比でありながら、瑞々しく伸びやかな音を再現します。

高純度な電源回路や、卓越した振動制御技術

パワーとスピードが要求される電源は内部巻き線を直出した電源トランスを採用し、非磁性メッキ・無酸素銅のビスを用いて高純度化を追求。また、スパイク構造のインシュレーターによって外部振動の影響を排除することで、クリアで力強い音を実現します。

高音質を追求した TAD 独自機能

高品位なボリューム機能を備えることにより、パワーアンプと直結して純度の高い TAD サウンドをシンプルなシステムでお楽しみいただけます。さらに、電源から DAC に至るまで専用回路の高性能ヘッドフォンアンプを内蔵。音楽再生の可能性が広がるでしょう。

*C/N: Carrier to Noise ratio *UPCG Ultra high Precision Crystal Generator

THE TRAIL OF BEING TRUE TO INTENTIONS OF MUSICIANS



1937年、日本初のダイナミックスピーカー「A-8」を世に送り出してから80年以上にわたり音の歴史を刻んできたパイオニア。そのプロフェッショナル用スピーカーブランドとして1978年に産声を上げた「TAD」は、世界で一流と呼ばれるミュージシャンやエンジニア達の心をつかみ、数々の有名な音楽スタジオ、録音スタジオ、コンサートや映画などの音響分野でトップブランドとして活躍してきました。

その評価と技術・理念をコンシューマー市場へ広げ、新たなオーディオの世界を提供すべく、2007年に株式会社テクニカルオーディオ デバイセズ ラボラトリーズ を設立。そしてその設立以来、ハイエンドオーディオ業界の最前線に立ち、革新的な製品を生み出し続けて世界中のオーディオファイルや専門家を魅了してきました。

TADブランドが誕生してから40年以上にわたり受け継がれている理念は、「基本に忠実な技術こそ本物の技術であり、技術志向に傾くことなく、常に音質を最重視する技術こそ本物の技術である」ということに集約されるでしょう。

" 所有する喜びと誇り、聴く喜びと感動のために "

TADはこれからも、音楽を愛する人に向けて、アーティストの想いに忠実なハイエンドオーディオを創り続けていきます。

CHRONOLOGY

1937	パイオニア創業者 松本 望が国産初のダイナミックスピーカー「A-8」を開発
1938	福音商会電機製作所を設立、創業
1961	パイオニア株式会社に商号変更
1975	TAD(Technical Audio Devices)がプロフェッショナル用スピーカー開発プロジェクトとしてスタート
1976	世界初ベリリウム振動板採用のホーンドライバー搭載モデル「SPEC15L」発売
1977	EXCLUSIVE model2301、EXCLUSIVE model3301発売
1978	AESでTD-2001、TD-4001を発表、EXCLUSIVE model3401発売
1979	TADブランドを冠した初のスピーカーユニットTD-2001、TD-4001、TL-1601発売 / TL-1602、EXCLUSIVE C3a、EXCLUSIVE M4a発売
1981	TM-1201発売
1982	TL-1601a、EXCLUSIVE M5発売
1983	TSM-1 (EXCLUSIVE model2401 TWIN)、TSM-2 (EXCLUSIVE model2402) 発売
1987	TL-1601b発売
1988	EXCLUSIVE M5a発売
1990	TM-1201H、TL-1801発売
1995	EXCLUSIVE model2404、EXCLUSIVE model2252、EXCLUSIVE M8発売
1997	TD-1601c、TL-1102、TD-4003、TD-2002発売
2003	TAD初のCST搭載コンシューマー向けスピーカーシステムTAD-M1発売
2007	TADラボラトリーズ設立 Referenceシリーズ初のスピーカーシステムTAD-R1発売
2009	Referenceシリーズ初のエレクトロニクスTAD-M600発売、TAD-CR1発売
2010	Evolutionシリーズ初のエレクトロニクスTAD-M4300、TAD-M2500発売、TAD-D600発売
2011	Evolutionシリーズ初のスピーカーシステムTAD-E1発売、TAD-C2000、TAD-C600発売
2012	TAD-R1MK2、TAD-CR1MK2発売
2013	TAD-D1000、TAD-DA1000発売
2014	TAD-CE1発売
2015	TAD-D1000MK2、TAD-M2500MK2発売
2016	TAD-ME1発売
2018	TAD-M1000、TAD-E1TX発売
2019	TAD-R1TX、TAD-M700、TAD-M700S発売
2020	TAD-CR1TX発売
2021	TAD-E2、TAD-D1000TX、TAD-DA1000TX発売
2022	TAD-CE1TX発売
2023	TAD-D700、TAD-GE1、TAD-CE1TX-K、TAD-C1000、ET-703a発売
2024	TAD-C700、TAD-M1000TX、TAD-R1TXLTD発売
2025	TAD-ME1TX、TAD-M2500TX発売



1937 / A-8



1979 / TD-4001



1983 / TSM-1



2003 / TAD-M1



2009 / TAD-M600